

化学療法計画書

ID					
氏名					
生年月日					
実施部署			発行日		
身長 (cm)	160	体重 (kg)	50	体表面積 (m ²)	1.50

指示医師:			
指導医師:			
投与開始予定日:	年	月	日
投与終了日:	年	月	日

病名	大腸癌
治療法	【2週毎】アービタックス単独療法

	1
抗癌剤・商品名	アービタックス
規格	100mg/20mL
一般名	セツキシマブ
一日投与量(規定)	500mg/m ²
患者情報から算出した一日投与量	750.56 mg
実際の投与量	750 mg
	499.6 mg/m²
投与日	day1
1クール期間	14日間
予定クール数	
検査スケジュール	原則的に投与日に化学療法施行前セット検査データに応じて臨時に検査実施

適応基準	RAS遺伝子野生型の治療切除不能な進行・再発の結腸・直腸癌
推奨経口剤	○このレジメンは最小度催吐性リスク群です。静注、経口問わず制吐剤は不要です。
禁忌	1.本剤の成分に対し重篤な過敏症の既往歴のある患者
中止基準	投与前の皮膚障害がGrade3以上 症状が回復するまでは投与延期 (アービタックスの適正使用ガイドに準拠)
副作用	<p>●アービタックス</p> <p>重大 1.重度のinfusion reaction 2.重度の皮膚症状 3.間質性肺疾患 4.心不全 5.低マグネシウム血症 6.重度の下痢 7.血栓塞栓症 8.感染症</p> <p>その他 (10%以上)疲労、無力症、悪心、口内炎、発疹、ざ瘡/ざ瘡様皮膚炎、皮膚乾燥、爪囲炎、そう痒症、皮膚亀裂 (0.5~10%未満)発熱、体重減少、粘膜の炎症、悪寒、疼痛、浮腫、倦怠感、食欲不振、嘔吐、便秘、腹痛、消化不良、好中球減少症、白血球減少症、血小板減少症、リンパ球減少症、ヘモグロビン減少、好中球増加症、白血球増加症、低カルシウム血症、低アルブミン血症、低カリウム血症、脱水、低ナトリウム血症、低リン酸血症、総蛋白減少、ALT上昇、AST上昇、Al-P上昇、頭痛、不眠症、末梢神経障害、鼻出血、呼吸困難、咳嗽、爪の障害、脱毛症、皮膚毒性、手足症候群、多毛症、口唇炎、蕁麻疹、皮膚反応、毛髪障害、結膜炎、眼瞼炎、過敏症、尿蛋白</p>
備考	●マダニ咬傷歴あるいは赤肉(牛肉等)アレルギーのある患者はアービタックスによるアナフィラキシーに注意すること

【2週毎】アービタックス単独療法 観察記録

所要時間: 3時間

氏名: ID() 年齢: (才)

施行日	クール	回目	施行前内服薬()	入外()
医師	指示医師: アービタックス (mg) 一般名(セツキシマブ)		抗癌剤用量 計画書設定量 計画書設定量より減量 計画書設定量より増量 減量・増量理由	抗がん剤以外の薬剤の変更・追加
	<input type="checkbox"/> 投与決定 <input type="checkbox"/> 未決定 <input type="checkbox"/> 延期・中止			投与開始時間 調剤 実施
投与指示	本体	側管		
	生食250mL		3時間かけて点滴【83mL/h】	
	生食100mL + ポララミン1A + デカドロン 2 A		30分かけて点滴【200mL/h】	
	生食250mL + アービタックス ※Total 250mLに調製		2時間かけて点滴【 125 mL/h】	
本体終了後抜去				

アクシデント
(過敏反応、不整脈、血管外漏出等)

お薬手帳



※身長160cm 体重50kg 体表面積1.5m²の患者さんの場合の
1日治療に掛かる抗がん剤薬価(day1のみ)
○アービタックス: 282,472円